



紺 碧

調布稲門会 会報

2017.6 第46号

年2回(1月、6月)発行

事務局 〒182-0022

調布市国領町 7-56-14

Fax 042-489-6507

E-mail toumonkai@gmail.com

URL (HP) <http://chofu-tomon.jimdo.com/>

編集責任者 高原浩 柵木真也



キテネ特集「キテネ」に来てね!!—いま稲門会が面白い。楽しいイベント満載です。

最近、調布稲門会で「キテネ」という言葉をよく聞きます。「キテネ」とは何か？イベントを特別に企画して調布稲門会を面白くしようというプロジェクトです。今回は「キテネ」を特集してこれまでの実績と、目指すところをご紹介します、多くの会員の方々の一層のご支援・ご参加を頂けたらと思います。(担当幹事 松野宏 昭43教育) =冒頭のワイド合成写真は五十嵐眞会員作

「キテネ」のスローガン

調布稲門会をおもしろくしよう

まず、会員が楽しむ

そして、大学に貢献、そして市民も一緒に

「キテネ」始動して2年、6つのイベントを開催

上記のスローガンの下、調布稲門会活性化の切り札として「キテネ」プロジェクトが2015年夏からスタートしました。初回の「ANA羽田整備工場見学」から最近の「ワセオケ定期公演鑑賞」まで2年間に6つのイベントを開催し多くの会員に楽しんで頂きました。(2頁「キテネ」実施イベント一覧参照)。

ジェット旅客機の巨体に感嘆-整備工場見学

2015年の定時総会での関連アンケートで人気No.1が「工場見学」でした。そこでまず企画したのが「ANA羽田整備工場見学」(巻頭写真下段左)。ジェット旅客機は緊急整備や定期整備で工場に入りますが、いままでも誰も間近に見たことがない。旅客機の機体の大きさにまずビックリです。美人ガイドさんから航空機のイロハなど興味津々で説明を受けましたが、「こんな大きく重いものがよく飛べるね」と感嘆の声。

次いで企画したのが六大学野球「秋季早慶戦応援」(巻頭写真上段中)。元応援部の秋沢淳雄幹事の紹介

で出かけました。神宮に出かけるのはほぼ全員が卒業以来初めて、中には50年ぶりの人も。学生応援席の最前列近くチアガールの演技するすぐそばに陣取り、懐かしい応援歌をいくつも心行くまで歌いました。またこの場で歌う校歌には特別の感慨を呼び胸に迫りくるものがありました。

調布に長年住んでいて外洋航路に行く大型客船を見る機会などまずない。そのチャンスをうまく捉えて実現したのが横浜港での「大型クルーザーを見に行く」(巻頭写真上段右)。空の青、海の青、そして白い船と、まるで美しい絵でした。横浜港大棧橋に停泊する3万トン級の大型客船2隻の雄姿に圧倒され、「こんな船に乗ってみたい」と感激の声も出ました。

“アメリカてんこ盛り” 満喫-米大使館交流会



もうひとつ珍しいイベントが「米国大使館主催フレンドシップデーに参加」(写真上、巻頭写真下段右)です。六本木の米大使館職員宿舎内で毎年秋に開かれる国際交流イベント。会場では“これぞアメリカ”てんこ盛りのエンターテインメント。交流会にはケネディ大使(当時)も参加。皆さん、アメリカの空気をめいっぱい楽しむことができました。

山形風芋煮会を楽しむ - カニ山での会員交流

調布市内の深大寺近く、国分寺崖線の一角に通称カニ山という自然広場があります。市の管理が行き届いて調布市内に点在する雑木林の中では規模が大きく恵まれた自然が残っています。ここでは煮炊きなど野外調理が可能。常備の調理道具一式を借りることができます。晩秋の11月、野川クリーン作戦のついでに、新入会員と市内在住の60~65歳の校友に

呼びかけて山形風芋煮会(巻頭写真上段右)を開催。美味しい芋煮料理と会員間の談笑を通じ濃密な仲間意識が生まれ、新たに4人の方に会員になって頂きました。「いやあ、楽しかった。こんな集まりならまた絶対しよう」との声が上がりました。

オペラシティでクラシック、ワセオケ演奏に感動

そして直近の「キテネ」第6弾は「ワセオケ定期公演第200回記念コンサート」(巻頭写真下段中)。大学オーケストラで100年余の歴史とNo.1の実力を備える早稲田大学交響楽団の200回記念公演があると聞き、これは行かない手はない、とばかり会員に声をかけたところ大勢の方が手を挙げてくれました。

会場は新宿のオペラシティ、全員S席に着席。曲目はシューベルト、R. シュトラウスの作品が中心でした。楽団名誉指揮者の山下一史氏による渾身のタクトに応じて若き後輩たちが熱演、聴衆は拍手喝采で讃えました。「またぜひやって欲しい」との声を多数頂きました。楽しい一夜でした。

「キテネ」実施イベント一覧

- | | | |
|----------------|----------|---------|
| ① ANA 羽田整備工場見学 | 2015年7月 | 参加者 17人 |
| ② 六大学野球秋季早慶戦応援 | 2015年10月 | 同 7人 |
| ③ 大型クルーザーを見に行く | 2016年3月 | 同 13人 |
| ④ 米国大使館市民交流会参加 | 2016年10月 | 同 14人 |
| ⑤ カニ山で芋煮会 | 2016年11月 | 同 18人 |
| ⑥ ワセオケ定期公演会鑑賞 | 2017年3月 | 同 22人 |

キテネにぜひ参加を！もっと面白くなります

調布稲門会にはいま12の同好会があり、活発な活動をしています。一方、「キテネ」は同好会と違って稲門会の全会員を対象にしています。会員の皆さんにタイムリーで面白い様々なイベントに参加して頂くことで稲門会全体を盛り上げようといういわばお祭り企画・実行プロジェクトです。2017年度からは「特別委員会」に格上げし、さらに自由に企画を実行します。「タイムリーかつ話題性」を念頭に置いて「一人ではなかなか行けないが、稲門会として行くのなら行ってみようか」という外出のお手伝いをするほか、参加希望者多くなればジャンル、回数をもっと増やしていきます。ぜひご参加をお待ちします。

2017 総会

**来賓含め 80 人が出席、盛大に第 36 回総会開くー岡田会長・芦沢幹事長新体制スタート
東京稲門グリーンクラブ団員 30 人の大合唱、懇親会会場に雄々しく響く（編集部）**



2017年5月20日（土）、2017年度（第36回）定期総会が午後2時から調布市文化会館「たづくり」で開かれました。今回初めて2つの会場を使い、まず「たづくり」内8階の映像シアターで総会・講演会（上のワイド写真、五十嵐眞会員撮影）を、次に12階大会議室で懇親会を開く形とし、最新のAV機器を駆使した総会が実現しました。会員・準会員60人と、長友貴樹調布市長、大学本部、調布三田会や近隣の三多摩稲門会の来賓20人の総勢80人が出席しました。

今総会で過去2年間、調布稲門会を牽引し活性化の実を挙げた**椎原大典**会長・**堀龍之介**幹事長に代わり、ともに昭和49年理工卒の**岡田文男**新会長・**芦沢友雄**新幹事長のフレッシュコンビを選任。調布稲門会活動の一層の活性化が期待されます。

岡田新会長は新任の挨拶（別項）とともに新年度の活動計画について、「キテネ」活動の推進、「同好会世話役会」の新設、活動の「委員会」組織に衣替え、など新機軸となる目玉事業を挙げて説明。特に注目されるのが「委員会」制。これまで担当制で個人プレーに依存してきた活動を、「総務」「事業」「組織」「経理」「広報」と「特別ーキテネ」「特別ー長期計画」の7委員会制に切り替えたこと。これにより活動に継続性を持たせ、運営の円滑化を目指すことにしました。

前年度の収支決算・監査報告、新年度収支予算などは原案通りに決議、来賓の挨拶、新入会員の紹介を経て、第2部の講演会[**三木佑二郎**氏「早稲田カラーと

コンバットマーチ」(別項)]に移り、三木氏が波乱万丈の半生や、応援部学生時代に作曲した応援歌「コンバットマーチ」にまつわる秘話をユーモアたっぷりに1時間にわたって講演、会場を沸かせました。

第3部懇親会は1昨年の総会でお世話になった「正直屋」さんのケータリングサービスが復活、握り鮓はじめ和洋中華の料理を楽しみながら酒が進みました。今年もグリーンクラブのOBでつくる「東京稲門グリーンクラブ」に出演を快諾して頂き、総勢30人の歌声が全9曲、懇親会場に雄々しく美しく響き渡りました。



時には静かに時には激しく、定番の「紺碧の空」を皮切りにしてロシア民謡、黒人霊歌、日本民謡などを流れるように合唱。仕上げは早慶戦に勝った時だけに歌う「早稲田の栄光」を全団員が懇親会場を取り囲んで合唱（上の写真）、その圧倒的な歌唱は大きな感動を呼びました。そして午後6時過ぎ、調布稲門会会員で学ラン姿に扮した応援部OBのリードで、全員起立して校歌を斉唱し懇親会を締めくくりました。

2017 総会

講演『早稲田カラーとコンバットマーチ』

負けっぱなしの早大野球部に喝、それまでの恨みを曲に込めたので迫力十分

ワイズ総研代表理事 三木佑二郎氏(昭41商)

昭和37、38年の早稲田大学の野球部は負けっぱなし。東大以外には全部負ける状況だった。私が3年生の春に突然変異し優勝。4年生の秋の早慶戦も優勝がかかった。その時に私が作ったのが「コンバットマーチ」。それまでの恨みがいっているから迫力があるのだと思う。

大学を卒業し、昭和48年の春の選抜高校野球で、浜松商業がやっていた応援歌がコンバットマーチだった。大学に連絡すると、応援指導で使ったという説明だった。その頃、広島カープが一気に強くなって、広島名物のコンバットマーチが始まった。あれは「コンバットマーチ」と「ダッシュケイオウ」をサンドイッチにしたものだ。

日本音楽著作権協会に登録した方がいいと大学側に言ったのが(早大OBで作曲家の)中村八大氏。著作権料が入ってくるが、ほとんど大学が持っていく。百周年、百二十周年の際には「コンバットマーチの作曲者が10万、20万円の寄

付では恥ずかしいでしょう」と電話があった。



「早稲田の栄光」を作曲した芥川也寸志氏に「コンバットマーチ」が大ヒットした理由について「作曲を学んだ人からは出てこない発

想がいっぱい入っている」と言われたことがある。①十小節の曲は珍しく、そのためにエンドレスになっている②人間の声が楽器になっており、そういう曲はベートーベンの「第九」しかないなどと指摘され、われながら感心してしまった。全部、全くの偶然だ。一発屋というのがあるが、計算したわけではない。早稲田の野球部が弱くて、その恨みが入っているから、斬新な曲が生まれたのだと思っている。建設中の「早稲田アリーナ」に「コンバットマーチ」の石碑が建つらしい。一生の宝物になると思う。

(要約 柵木真也 昭59政経)

2017 総会—新旧会長交代挨拶

「活動の活性化さらに推進します」

新会長 岡田文男(昭49理工)



第36回定期総会で調布稲門会の会長の重任を仰せつかることになり、責任の重大さを感じています。不安はあり

ますが、皆様のご支援を頂き、全うしていきたいと思います。私は世間一般的には若くはないのですが、調布稲門会では、バリバリの若手のようです。椎原会長の下、会員活動の活性化のため様々な取り組みを幹事会で試みました。早稲田学報「稲門だより」への積極的な投稿、ホームページの開設、「キテネ」の活動、福祉まつり「バザー」への「女性の会」の熱心な活動、同好会「ボランティア活動：ポーン」の発足などなど。今後これらの活動を踏襲しさらに推進していきたいと考えています。現在12の同好会がありますが、その一層の活性化のため幹事会との連携を強める仕組みを作ります。一人の力量には限りがあります。皆様のご支援を頂きながら微力ですが、大任に取り組む所存です。よろしくお願い致します。

「活性化の期待によく応えて頂き感謝」

前会長 椎原大典(昭35政経)



会長就任以来あっという間の2年間でした。短期のリリーフピッチャーでよいかから調布稲門会に活性化と若返りの芽が出

始めたなら辞めたいという気持ちで引き受けました。会長職終盤になって脳梗塞の発症という予期せぬ出来事が起こりましたが、幸いなことに比較的軽症で済みました。この2年間を検証してみますと皆様方は私の期待に本当によく応えてくれました。①1年1回の5月の総会の生まれ変わりよう②年末福祉まつり「バザー」で2年連続、寄付額が大学校友会中、トップの実績③「アースカフェ」「キテネ」など調布稲門会を面白くする企画の展開④多摩川・野川クリーン作戦の定着—などです。これも皆様の努力、総力の結集があってこそと感謝しています。今後も一層の努力を積み上げていこうではありませんか。以上簡単ながら退任のご挨拶と致します。

元気はっらっ/同好会活動

【ワングル同好会】 代表 石倉 毅、天野凡子
春の「小田原城址公園」を満喫



平成29年春のワングル活動は4月23日（日）、神奈川県小田原城址公園に足を延ばしました。

総勢15人、「まずは腹ごしらえ！」と、魚介類専門の食事処でバーベキューを楽しみました。小田原城址公園はこの店から約2km、花見の盛りは過ぎましたが、日曜日とあって人出が多い。目当ての天守閣に登る。この天守閣は昭和35年に江戸時代の姿として外観復元され、平成28年のリニューアルを経て、大変充実した歴史資料の展示がなされています。展示品を眺めるのも興味がつきませんが、公園を後にして小田原駅へ。途中で蒲鉾等の土産も購入して午後4時過ぎの小田急電車で各々家路につきました。

この小田原城址公園行きは昨年秋、実施を計画、会員の皆様にご案内しましたが、調布市の行事（多摩川クリーン作戦）と重なり延期とさせて頂きました。会員の皆様にはご迷惑をおかけ致しました。紙面をお借りしてお詫び致します。

（参加者、敬称略）芦沢友雄、天野凡子、石井宏和、石井長子、石倉毅、石倉恵子、大谷裕子、川島義幸、友部保子、濁川寿次、濁川マサ、堀内正之、松野宏、山田和子、山田啓文

【麻雀同好会】 代表 濁川寿次

狛江稲門会からの参加も得て4卓で囲む

2017年3月10日（金）午後1時より調布百店街「憩」にて調布稲門会麻雀大会を開催しました。今回は狛江稲門会から3人加わり、参加者16人（4卓）、会費4千円、半荘4回で順位を競いました。優勝は

下村美智子さん、2位山下徹さん、3位奥田公宏さん。麻雀同好会は調布稲門会発足の翌年（昭和47年）、第1回大会を開催してから今回で83回になりました。発足当時は会員数35人、年3回の開催でしたが、近年は会員数25人に減少、開催も年2回（3月、9月）になりました。麻雀は若い人にはストレス解消、年配者には頭の体操、指の運動で老化防止に役立ちます。参加を希望の方はぜひご一報下さい。たまには額を接して諸兄姉とお近付きになりましょう。舌戦の中にも和気あいあいと楽しく半日を過ごしましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

【ゴルフ同好会】 代表 安松董矩

満開の桜を眺めながら絶好のゴルフ日和

2017年4月6日（木）、今年度第1回目の同好会コンペを川崎ゴルフクラブで12人が参加して開催しました。当日は晴れて風もない絶好のゴルフ日和となりました。しかも今年は桜の開花が遅れたことで、今がまさに満開というグッドタイミングとなり皆、樹



齢何十年にもなる見事な大樹の桜を眺めながらのプレ

ーを楽しんでいました。

栄えある優勝は平松勲さん（ネット74）、準優勝は山形純夫さん（ネット72.2）、3位は川崎浩さん（ネット76）。そしてニアピン賞は五十嵐眞さん、望月秀雄さんの2人でした。このコースのショートホールは難易度が高く、残念ながら2人だけの受賞となりました。次回のコンペは10月3日（火）に川崎国際ゴルフクラブで開催する予定です。皆さん奮ってのご参加をお待ちしています。

（参加者、敬称略）荒木淳一朗、五十嵐眞、石井宏和、石倉毅、岡田文男、川崎浩、下村美智子、平松勲、松村啓之亮、望月秀雄、安松董矩、山形純夫

【女性の会】 代表 山田和子**豊島区の自由学園明日館を訪ねる**

2016年4月16日（日）、春を通り越し初夏を思わせる陽気の下、「女性の会」は恒例の春の「散策とランチの集い」を行いました。参加者は近隣の校友会女性会員も含め17人。今回は目白の閑静な住宅地にある一軒家レストラン「ぎんきょう」でランチを楽しみ、その後、徒歩で移動し、自由学園明日館を見学しました。

レストランでは、ミュシャの「四季」のリトグラフを鑑賞しながらフランス料理を頂くぜいたくなひと時を過ごしました。折しも国立新美術館で「ミュシャ展」が開催中でタイムリーな選択となりました。自由学園明日館では、創設者羽仁吉一・もと子夫妻の教育者としての思い、設計者フランク・ロイド・ライトの建築にまつわる話など、とても丁寧な解説を拝聴し、学び舎の鑑賞も充実したものになりました。見学後、池袋駅まで徒歩移動し散会しました。

（参加者、敬称略）宇野良子、大谷裕子、川島秀子、河野喜代子（調布三田会）、白石旺子（町田稲門会）齋藤節子（町田稲門会）、竹下裕美、戸坂千香子、中野慶子、濁川マサ、野村真知子、坊野美代子、松村葉子、村上溢恵、山田有佐子、山田和子、山本公子

【ボランティア・ネットワーク】 代表 坊野美代子**作業所運営「カフェ大好き」利用の懇親会も**

ボランティア・ネットワーク Bor・n（ボーン）は今年も、特別支援学校の余暇活動ボランティア4回と発達障害講座1回を計画しました。加えて作業所の運営する「カフェ大好き」（京王多摩川）を利用し

た懇親会（6月3日）を初企画。この店では障害のある方が注文を取ったり、給仕をしたり、全て手づくり食器でサービスを提供します。直接、自然な形での触れ合えるところが魅力。

夏には嶋田浩一氏（調布稲門会幹事）が運営する放課後デイサービス「ちょうふの風」のボランティアも新規に企画しています。基本的に地味な活動ですが、徐々に理解者・参加者が増えていることが励みになっています。今後の直近の計画ですが、7月1日（土）午後2時～、Bor・n 発達障害講座 Vol.2「心の成り立ちと支援」（講師早稲田大学教授坂爪一幸氏）を、たづくり10階1002学習室で行います。多くの校友、学生、市民の皆さんの参加を期待しています。

※2月11日「バレンタインコンサート」参加者（敬称略）嶋田浩一、中野慶子、坊野美代子、村上勉、山本公子

【語ろうアースカフェ】 代表 山田和子**中央アジアの食文化講座に79人も参加者**

「語ろうアースカフェ」は、各国を紹介する市民講座に新たに加えた「世界食文化講座」の第1弾として市民講座「中央アジアの食文化講座」第1回を開催しました。場所は調布市文化会館たづくり、講師は中央アジア食文化研究家の先崎将弘氏。Facebookグループ「中央アジアの料理が好きじゃー」（会員数1,200人）との共催です。共済側のネット集客力が加わり30～50代中心に79人も参加者を集めました。



テーマは「シルクロードのオアシスの食文化」でプロフ、ノン、ラグマンに代表される小麦、米を中心とした定住民の食文化。地理、歴史的背景を探り、ペルシャ、イスラム、中国、ロシア・ソヴィエト、朝鮮文化の影響を受けた複雑な食文化が語られました。次回第2回は「草原の覇者の食文化～遊牧民の世界～」

（6月18日）。第3回は「中央アジア料理教室」（7月1日）。後者はすでに定員20人に達し募集は終了。

(各同好会の代表者と連絡先)

同好会	代表者	電話番号	メールアドレス
囲碁	早川 政夫	042-487-9610	sazuhaya@jcom.home.ne.jp
カラオケ	中野 慶子	080-5174-1863	k_nakano_2648@ae.auone-net.jp
硬式テニス	坪井 貞光	042-481-6539	s.tsuboi@jcom.home.ne.jp
ゴルフ	安松 董矩	090-2300-9754	s.yasumatsu@jcom.home.ne.jp
社交ダンス	元木 勇	03-3300-4554	
太極拳	中野 完二	042-485-0523	
麻雀	濁川 寿次	042-483-6966	
	関口 憲三	042-486-7045	s.kenzo.2004@docomo.ne.jp
ワングル	石倉 毅	090-8587-1909	isicra996@jcom.zaq.ne.jp
	天野 凡子	042-480-2503	minako-amano@view.ocn.ne.jp
女性の会	山田 和子	042-488-0741	kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp
フラダンス	大谷 裕子	042-485-7489	wu5mh3@bma.biglobe.ne.jp
語ろうアースカフェ	山田 和子	042-488-0741	kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp
ボランティア ・ネットワーク	坊野 美代子	090-2174-0187	m-bouno@mti.biglobe.ne.jp

短信・トピックス

◇主な役員異動

(5月20日、新・退任のみ、敬称略、カッコ内は前職)

会長(副会長) **岡田文男** 昭49 理工▽副会長(幹事長) **堀龍之介** 昭38 理工▽幹事長(副会長) **芦沢友雄** 昭49 理工▽顧問(会長) **椎原大典** 昭35 政経▽退任(副会長) **五十嵐真** 昭37 理工▽同(同) **村上勉** 昭43 教育

◇舟久保幹事が調布市オンブズマンに就任

調布稲門会幹事の舟久保賢一さん(弁護士、昭55法)が4月1日付けで、調布市オンブズマンに任命されました。3人いるオンブズマンの1人に新任です。任期は3年。市民の市政に対する苦情を公正かつ中立的な立場から調査・処理するのが役割。舟久保さんは「調布市民のために少しでもお役に立てれば」と語っています。(編集部)

◇早稲田学報「稲門だより」投稿、累計14本に

調布稲門会は、広報活動の一環としてイベント、同好会などの活動について、校友会会報「早稲田学報」の『稲門だより』に積極的に・意識的に投稿を始めていますが、昨秋以来の投稿本数が累計14本になりました。半年遅れの掲載になりますが、今年4月号にまず3本、同6月号に2本掲載されました。(編集部)

◇新会員紹介(敬称略、氏名、卒年・学部、入会順)

[正会員] **五十嵐健**(昭43 理工)、**上條辰徳**(平11 教育)、**萩原稔**(昭

55 教育)、**金子慎吾**(昭51 政経)

[準会員] **戸坂千香子**、**和久田豊**

◇語ろうアースカフェ主催「タイ講座」

「微笑みの国」、「仏教の国」と紹介されることの多いタイは、古くからインド、中国文化の影響を受け、15世紀以降は西欧諸国との関わり、冷戦時代以降は米軍の駐留に伴うアジア以外の様々な文化を受け入れることにより、タイ独自の文化を形成してきました。本講座では、タイの基本的な情報とともに、マスメディアが伝えない歴史的な側面から見た現在のタイの魅力をも4回の講義で探っていきます。第1回10月28日「東南アジア大陸部のタイ」、第2回11月25日「インド・中国から伝来した独自のタイ文化」、第3回来年1月20日「森山海/美しい自然を楽しめるタイの地方」、第4回2月10日「アジア諸国の詰まったタイ料理の魅力」。いずれも土曜日午後2時~4時、たづくり8階映像シアターで。参加費1,000円(学生無料)。講師はウイパーウイークン クリッタボンさん(早大アジア太平洋研究科博士課程1年)。問い合わせは山田和子まで(上記表にメールアドレス)。

年会費振込先のご案内 (口座名「調布稲門会」)

ゆうちょ銀行 当座 00120-8-101851

みずほ銀行調布支店 普通 09979



東京稲門グリークラブ団員 30 人の雄々しく美しい合唱 (総会懇親会で、2017 年 5 月 20 日、五十嵐眞会員撮影)

<編集後記> 巻頭特集、今号は「キテネ」プロジェクトです。「キテネ」では会員の皆さんが気軽に稲門会の活動に参加して頂けるよう面白いテーマを選び、年に何回か企画、実施します。ぜひご参加下さい。／調布稲門会の執行部が2年ぶりに変わりました。ともに昭和49年理工卒の会長・幹事長のフレッシュコンビです。その馬力に期待がかかります。／校友会会報「早稲田学報」の『稲門だより』への投稿は順調に進み、調布稲門会の記事が目立つようになりました。投稿作業も広報活動の重要な仕事として取り組んでいきます。ぜひ投稿記事にもご注目を。(高原浩 記)

<p>深大寺そば 創業文久年間 ご宴会・俳句会・御法事 元祖 嶋田家 住所 〒182-0017 東京都調布市深大寺元町5-12-10 電話 042-482-3578 FAX 042-499-6655</p>	<p>早稲田大学校友会代議員 調布稲門会 会長 岡田文男 自宅 〒182-0011 東京都調布市深大寺北町6-8-13 電話 090-1819-5619 メールアドレス: fumi3248@akane.waseda.jp</p>	<p>林建設株式会社 取締役社長 林 清一 住所 〒182-8512 東京都調布市小島町2-56-3 電話 042-486-1111 FAX 042-486-1120</p>
<p>旭化成建材(株)指定工事店 外壁塗装・屋根塗装 株式会社住まいるスズキ 代表取締役 鈴木光孝 〒182-0023 東京都調布市染地3-5-65 電話 0120-080-242</p>	<p>株式会社パルコ 調布店 店長 田中雅之 住所 〒182-0026 東京都調布市小島町1-38-1 電話 042-489-5010 FAX 042-440-7665</p>	<p>イベント・パーティー (株)正直屋グループ 住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-7-10 電話 03-3853-1171 FAX 03-3853-1493 http://www.shojikiya.co.jp/</p>
<p>相続を争族にしないために、 公正証書遺言をお勧めします。 行政書士堀内総合法律事務所 行政書士 堀内正之 〒182-0035 東京都調布市上石原3-12-8 電話・FAX 042-499-1300 HPは「調布 行政書士 堀内」で検索</p>	<p>本格カレー&ダイニング M's Kitchen エムス キッチン 住所 〒182-0024 調布市布田4-2-7 ホテルノービス調布1階 電話 042-444-2185 調布駅1分 飯野病院西側 月曜日定休</p>	<p>宿泊・宴会・婚礼 調布クレストンホテル 住所 〒182-0026 調布市小島町1-38-1 調布バルコ8~10F 電話 042-489-5000 FAX 042-489-1106 http://www.crestonhotel.jp</p>
<p>早稲田大学商議員 調布稲門会 顧問 元木 勇 自宅 〒182-0003 調布市若葉町2-22-10 電話 03-3300-4554 FAX 03-3300-8728</p>	<p>新しい食文化を創る 株式会社山田屋本店 代表取締役社長 秋沢淳雄 住所 〒182-0024 東京都調布市布田2-1-1 電話 042-482-4585 FAX 042-482-4572 http://www.okomekan.net/</p>	<p>早稲田大学商議員 調布稲門会 顧問 椎原大典 自宅 〒182-0022 東京都調布市国領町8-2-9 ライフタウン国領1-426 電話・FAX 03-3430-4338</p>